

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	世界遺産登録推進					所管	総務部 世界遺産登録推進担当			
	行政計画	事業NO.	52	計画事業名	世界文化遺産継承		事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 平成19年度				
		[小 柱] (1)文化の継承と発展					[終了予定] - 年度				
		[施 策] ①地域文化の保存と継承									
	根拠法令等	その他	[法令等名]	世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約							
	事業対象	一般区民等									
	事業目的	国立西洋美術館の世界遺産登録実現に向けた推進活動を展開することで、区民一人ひとりの世界文化遺産への理解を深め、地域文化に対する愛着心の醸成とその歴史的文化遺産の継承を図る。									
	事業内容	国立西洋美術館の世界遺産登録推進事業 ・情報発信(ホームページ・パンフレット・広報等による情報提供) ・推進室及び関係各課による周知啓発活動(区民講座や施設見学会の実施、PR活動等) ・関係機関及び関係者との連絡調整や情報収集									
	委託の有無	一部委託	委託内容	区内循環バス「めぐりん」ラッピング製作等委託、普及啓発用パネル制作委託、啓発用ピンバッジ製作委託等							
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度				
	活動指標	登録推進PR活動	-	-	通年実施	通年実施	通年実施				
		施設見学会・説明会等実施回数	回	-	10	10	18				
	成果指標	ホームページアクセス件数	件	-	37,877	62,404	51,690				
		施設見学会・説明会等参加者数	人	-	751	459	831				
	決算額 (単位:千円)				6,293	8,839	13,721				
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			10,226	5,951	5,614				
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6,167	8,750	13,608				
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			127	89	113				
		総経費			16,520	14,790	19,335				
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0					
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0					
	一般財源(区負担額)			16,520	14,790	19,335					
前回評価から改善した事項	平成27年1月に推薦書を提出し、8月のイコモスによる現地調査に対応するため、国や東京都等関係機関との連携を強化するとともに、推進3団体連絡会の開催など官民連携で登録にむけた取り組みを実施した。また、区内循環バス「めぐりん」ラッピングや新たなピンバッジを配布し、普及啓発の充実を図った。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	1	国立西洋美術館は、第40回ユネスコ世界遺産委員会において、東京都で初めて世界文化遺産への登録が決定した。よって、登録推進に向けた本事業は終了とする。								
	効率性	4	効率的・効果的な周知啓発活動を実施するため、新たに区内循環バス「めぐりん」ラッピングや新規デザインのピンバッジ製作・配布、JR上野駅構内でのポスター掲出等を実施し、より多くの方々に対し広くPRを行った。								
	手段の適切性	4	国や東京都、国立西洋美術館等の関係機関と協議の上、役割分担に応じた適切な推進事業を実施している。また周知啓発活動については、より多くの方々へ周知するため、「めぐりん」ラッピングなど新たな手段でPRを行った。								
	目的達成度	4	ホームページアクセス件数は最も関心が高かった26年度の推薦提出後に比べ、27年度は減となったが、説明会等参加者数は登録への関心の高まりにより増加し、登録に向け気運醸成が図られた。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善維持縮小廃止・終了				
国立西洋美術館を構成資産に含む「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」は、第40回ユネスコ世界遺産委員会において、世界遺産一覧表に「記載」することが決定された。今後は、周辺環境の保全に努めるとともに、国立西洋美術館の文化的・建築的価値等の普及を図る必要がある。						廃止・終了					